

令和8年度京都府スポーツ少年団 軟式野球交流大会開催要綱

- 1 目的 京都府内のスポーツ少年団の交流を行い、各市町におけるスポーツ少年団活動の活発化を促進し、軟式野球の普及を図ると共に、スポーツ少年団の初期の目的達成を目指す。
- 2 主催 公益財団法人京都府スポーツ協会・京都府スポーツ少年団
- 3 後援 綾部市・京都府軟式野球連盟綾部支部 綾部野球協会
- 4 協力 マルエス株式会社
- 5 主管 京都府スポーツ少年団軟式野球専門部会
綾部市スポーツ少年団（少年野球部担当）
- 6 開催地 綾部市
（あやべ・日東精工スタジアム（あやべ球場）、
綾部市総合運動公園グラウンド、西部グラウンド）
- 7 開催日 令和8年8月8日（土）・9日（日）
◎学童の部 A
（第33回）本部長杯争奪戦
◎学童の部 B
（第27回）本部長杯争奪戦
◎ジュニアの部
（第26回）本部長杯争奪戦
（※ 当日開催不可能な場合、中止とする。）
- 8 開会式等
 - ・受付 各試合開始予定時刻60分前
各会場にて受付を行い、受領した打順表に記入し提出すること。
 - ・試合開始 大会1日目 9時00分（各会場）
大会2日目 9時00分
 - ・表彰式 2日目 優勝戦終了後
- 9 出場チーム数 京都市・京都府南部・京都府北部の3ブロックに分ける。
◎学童の部 A（4～6年生の選手で編成）
・参加チーム数 6チーム（各ブロック2チーム参加）
◎学童の部 B（5年生以下の選手で編成）
・参加チーム数 6チーム（各ブロック2チーム参加）
◎ジュニアの部（4年生以下の選手で編成）
・参加チーム数 6チーム（各ブロック2チーム参加）
- 10 参加資格
 - ・代表者・監督・コーチは、京都府スポーツ少年団指導者登録者であること。
 - ・選手は、京都府スポーツ少年団登録団員で、原則として小学校4～6年生とする。
 - ・参加資格及び競技中に、不都合を起こしたチームは失格とすることがある。

- ・ 参加者は、全員スポーツ安全傷害保険に加入されることが望ましい。
 - 11 チーム編成 ・ 代表者・監督・コーチ（2名）・スコアラー（1名）とし、選手は20名までとする。
 - 12 参加費 ・ 1チーム 5,000円（申込み締切り後不参加の場合には、参加費の返済はされないものとする。但し、大会中止の場合は返済する。）
- 〔参加費振込み先〕 〒623-0014 綾部市若竹町8番地の1
綾部市スポーツ少年団本部 大会競技委員長 大槻 進
◎京都北都信用金庫西町支店（普通口座）番号0192430
※「チーム名」にて振込みをお願いします。
- 13 組合せ ・ 申込み確認後、主管地で組合せを行う。
（綾部市スポーツ少年団本部のホームページに掲載する。）
 - 14 表彰 ◎学童の部 A、学童の部 B 及び ジュニアの部
 - ・ 優勝戦は、大会2日目あやべ・日東精エスタジアム（あやべ球場）で第1試合（ジュニアの部）、第2試合（学童の部B）、第3試合（学童の部A）にて行う。
 - ・ 優勝チームに賞状・優勝杯、準優勝チームに賞状・準優勝盾を授与する。
 - ・ 優勝杯・準優勝盾は持ち回りとし、当該チームにはレプリカを贈呈する。
 - 15 大会有無 ・ 大会の有無は、当日7時に決定をする。（各チーム間い合わせ）
 - 16 その他 ・ 大会使用球は、マルエスJ号球使用。（主催者準備）
 - ・ 大会開催中の災害及び、事故並びに傷害等については、各チームまたは、個人で処置をするものとする。
 - ・ 参加チームは、審判員（塁審）1名を派遣すること。
（自チームの試合時の塁審）※飲物は各自で準備のこと。
但し、優勝戦（大会2日目：あやべ・日東精エスタジアム（あやべ球場）は、主審、塁審とも本部が行う。

〔問い合わせ・申込み先〕 ☆令和8年7月21日までに申込む（参加費を含む）こと。

綾部市スポーツ少年団本部 大会競技委員長 大槻 進
〒623-0053 綾部市宮代町10 電話0773-42-3918 携帯090-3165-1657
FAX 0773-42-3918

※ メールアドレス（佐々木知聡）E-mail: to-sasaki@city.ayabe.lg.jp

**令和 8 年度京都府スポーツ少年団軟式
野球交流大会競技規則及び注意事項等
(学童の部 A)**

1 代表者

代表者（責任者）は、大会の目的及び大会要綱・規則等を理解し
チーム内に、周知徹底を図ること。

2 競技規則

2026 年度公認野球規則・全日本軟式野球連盟内規を適用し、
その他については、綾部少年野球規則による。

3 競技方法

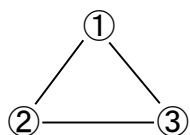
- ・ 2 ブロックに分け、1 ブロック・3 チームとし、各ブロック毎
に、総当たりリーグ戦方式とする。
- ・ 優勝戦は、各ブロックの 1 位チームの対戦で行う。

◎組合せ及び、開始時間（各ブロック共通）

（大会 1 日目）

あやべ・日東精エスタジアム（あやべ球場）

綾部市総合運動公園グラウンド A 1



1	①：②	9 時 0 0 分
2	1 の敗者：③	1 0 時 5 0 分
3	1 の勝者：③	1 3 時 0 0 分

（大会 2 日目）

あやべ・日東精エスタジアム（あやべ球場）

優勝戦 1 3 時 0 0 分（1 日目 1 位チーム）

◎試合内容

- ・ 6 回戦とし、試合時間は 1 時間 2 0 分を超えて次のイニングには入らない。ただし後攻チームがリードした時点で試合終了とする。その時点の得点を記録とする。
- ・ 6 回または、時間を超えて同点の場合は引き分けとする。
- ・ 優勝戦については 6 回、試合時間は 1 時間 3 0 分とし、6 回または、時間を超えて同点の場合は、最終出場選手による継続打順で、無死 1・2 塁（前打者が 1 塁走者）で 1 回行い、なお勝敗が決しない時には、最終出場選手による抽選で勝敗を決する。
- ・ 優勝戦を除き、3 回以降 1 0 点差、5 回以降 7 点差以上となれば、コールドゲームを採用する。
- ・ 天候不良等により試合が続行不可能な場合には、5 回終了を持

って試合成立とする。

- ・ 参加チーム数により、1ブロック・3チームとならない場合には、主管地より選出し1ブロック・3チームとして行う。
- ・ 尚、参加チームが不足した場合には、別途試合方式を検討する。
- ・ 投手の1日70球の投球制限を定める。（試合中に70球に到達した場合は、その打者が終了するまで投球できる。特別延長戦も適用する。投球数は本部では計測しないので、各チームにおいて責任を持って計測し、適切に対応すること。）

4 順位決定

- ・ ブロックリーグ戦の順位決定は、勝点（勝ち=1点・引分け=0.5点・負け=0点）により決定をする。同勝点の場合には、失点差、得失点差・得点差の順に決定をする。

5 注意事項

- ・ ベンチに入れる人員は、登録をされている代表者・監督・コーチ（2名）・スコアラー（1名）マネージャー及び選手とする。
- ・ 背番号は監督30番、コーチ29・28番とし、選手は0～27番までとする。**但し主将は10番**とする。
- ・ 試合開始予定時刻前でも、前の試合が早く終了した場合には、直ちに次の試合を開始する。
- ・ 試合開始予定時刻に会場に来ないチームは棄権とみなす。
- ・ 金属製バット・マスク・ヘルメット（両面イヤラップ付き）は、軟式野球連盟公認のものでなければならない。（尚、木製バットを2本用意することが望ましい）
- ・ ヘルメットの着用は、打者・次打者・走者・ベースコーチとする。（7個以上用意すること）
- ・ ファールボールは、ベンチサイドで対応をすること。
- ・ 第2試合以降のベンチは居残りチームはそのままのベンチとする。新たなチームは空いたベンチに入ること。
- ・ 熱中症等予防のため、保護者2名程度のベンチ入りを認める。
- ・ 軟式野球連盟規則及び、注意事項並びに大会規則を遵守すること。

6 その他

- ・ 役員、選手並びに応援団等参加者全員、日本スポーツ少年団団員綱領及び指導者綱領等を理解し、スポーツ大会に相応しい態度及び行動すること。

(学童の部 B)

1 代表者、2 競技規則等は、「学童の部 A」に準ずる。

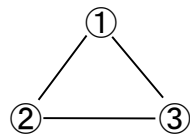
3 競技方法

- ・ 2ブロックに分け、1ブロック・3チームとし、各ブロック毎に、総当たりリーグ戦方式とする。
- ・ 優勝戦は、各ブロックの1位チームの対戦で行う。

◎組合せ及び、開始時間 (各ブロック共通)

(大会1日目)

西部グラウンド (B1会場、B2会場)



1	① : ②	9時00分
2	1の敗者 : ③	10時50分
3	1の勝者 : ③	13時00分

(大会2日目)

あやべ・日東精エスタジアム (あやべ球場)

優勝戦 11時00分 (1日目 1位チーム)

◎試合内容

- ・ 6回戦とし、試合時間は1時間20分を超えて次のイニングには入らない。ただし後攻チームがリードした時点で試合終了とする。その時点の得点を記録とする。
- ・ 6回または、時間を超えて同点の場合は引き分けとする。
- ・ 優勝戦については6回、試合時間は1時間30分とし、6回または、時間を超えて同点の場合は、最終出場選手による継続打順で、無死1・2塁 (前打者が1塁走者) で1回行い、なお勝敗が決しない時には、最終出場選手による抽選で勝敗を決する。
- ・ 優勝戦を除き、3回以降10点差、5回以降7点差以上となれば、コールドゲームを採用する。
- ・ 天候不良等により試合が続行不可能な場合には、5回終了を持って試合成立とする。
- ・ その他の事項については、「学童の部 A」に準ずる。
- ・ 投手の1日70球の投球制限を定める。(試合中に70球に到達した場合は、その打者が終了するまで投球できる。特別延長戦も適用する。投球数は本部では計測しないので、各チームにおいて責任を持って計測し、適切に対応すること。)

4 順位決定、注意事項及び、その他の項は「学童の部 A」に準ずる。

(ジュニアの部)

1 代表者、2 競技規則等は、「学童の部 A」に準ずる。

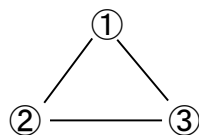
3 競技方法

- ・ バッテリー間の距離は 14.00 メートル、各塁間の距離は 21.00 メートルとする。
- ・ 2 ブロックに分け、1 ブロック・3 チームとし、各ブロック毎に、総当たりリーグ戦方式とする。
- ・ 優勝戦は、各ブロックの 1 位チームの対戦で行う。

◎ 組合せ及び、開始時間 (各ブロック共通)

(大会 1 日目)

綾部市総合運動公園グラウンド (J 1 会場、J 2 会場)



1	①:②	9 時 0 0 分
2	1 の敗者:③	1 0 時 4 0 分
3	1 の勝者:③	1 2 時 4 0 分

(大会 2 日目) 組合せ及び、開始時間

あやべ・日東精エスタジアム (あやべ球場)

優勝戦 9 時 0 0 分 (1 日目 1 位チーム)

◎ 試合内容

- ・ 投手については、1 日の投球回数は 5 回までとする。
1 度登板すれば 1 回とする。(アウトカウントは問わない)
- ・ 5 回戦とし、試合時間は 1 時間 1 0 分を超えて次のイニングには入らない。ただし後攻チームがリードした時点で試合終了とする。
その時点の得点を記録とする。
- ・ 5 回または、時間を超えて同点の場合は引き分けとする
- ・ 優勝戦については、5 回戦・試合時間は、1 時間 2 0 分とし、
5 回または、時間を超えて同点の場合は、最終出場選手で継続打順による無死 1・2 塁 (前打者が 1 塁走者) で 1 回行い、なお勝敗が決しない時には、最終出場選手による抽選で勝敗を決する。
- ・ 優勝戦を除き、3 回以降 1 0 点差、5 回以降 7 点差以上となれば、コールドゲームを採用する。
- ・ その他の事項については、「学童の部 A」に準ずる。

4 順位決定、注意事項及び、その他の項は「学童の部 A」に準ずる。

大会諸注意

- ・ 各チームで塁審を1名お願いします。(自チーム試合時の塁審)
(2日目のあやべ・日東精工スタジアム(あやべ球場)で行う優勝戦は、主審・塁審とも本部で行います。)
ボールボーイは、各チームで対応をお願いします。
試合中の審判員の飲物については、各自で対応して下さい。
試合終了後のグラウンド整備をお願いします。
- ・ **熱中症等予防のため、保護者2名程度のベンチ入りを認めます。**
気分が悪くなった場合は球場及び体育館等でも休んでいただけますが、緊急の場合は救急車の要請など、各クラブの判断でお願いします。
- ・ 第2試合以降のベンチは、居残りチームはそのままのベンチとします。新たなチームは空いたベンチに入ってください。
- ・ メンバー表の提出用紙については、当日の封筒の中に入れてあります。4部提出(自チーム分含む)をお願いします。(2日目の優勝戦は、5部提出(自チーム分含む))
30分前には提出をお願いします。
- ・ 1日目は学童の部A、学童の部B及びジュニアの部で、それぞれ2会場に分かれ3チームによるリーグ戦を行います。
2日目は1日目の各ブロック1位チームにより、優勝戦をあやべ・日東精工スタジアム(あやべ球場)で行います。
- ・ ジュニアについては、投手は1日の投球回数が5回までとなっています
大会本部でチェックしません。各チームで責任をもって対応してください。
- ・ 学童の部A及びBは、投手の投球制限(70球/1日)を、採用します。
なお、球数は大会本部ではチェックはしません。各チームで責任をもって対応してください。
- ・ 試合時間を越えた場合は、次のイニングには入りません。後攻チームがリードした時点で試合終了とします。その時点の得点を記録とします。
- ・ 今大会から、熱中症対策のためコールドゲームを採用します。
(詳細は要綱を確認してください。)
- ・ 優勝戦における同点の場合は、特別延長を行います。
(詳細は要綱を確認してください。)